ポランNEWS

大分県教育センター
「ポランの広場」通信
平成29年2月24日
No.11　2月号

実り多い図書館活動
～大分県立図書館（第8・9回）～

2月3日は職場体験を行いました。配架作業や本の除籍作業は根気の必要な作業でしたが、図書館職員の方からアドバイスや励ましをいただきながら最後までやり遂げました。

17日の職場体験では図書館で活用する読書カード作り等を行い、午後からお別れの会をしました。会では小矢館長から「みなさんの表情から成長を感じる。自分の手で可能性をつかんでほしい」という言葉をいただきました。職員の方へ感謝の手紙を渡す際に握手を交わし、子ども一人一人に励ましをいただきました。

読書カード作り

配架作業

お別れの会

本の除籍作業

読み聞かせで園児と交流
～旦の原保育園訪問～

8日に旦の原保育園を訪問し、園児と一緒にリズム遊びや読み聞かせをしました。

リズム遊びではピアノ伴奏に合わせ、園児と一緒にカタツムリや飛行機等を真似て身体を動かしました。子どもが行った読み聞かせでは、園児が目を輝かせて聴いていたのが印象的でした。園児から「楽しかった、また読んでほしい」と感想があり子どもにとっても自己有用感を感じられる活動になりました。

東西の版画を堪能しました
～大分県立美術館～

2月10日に美術館活動を行ないました。県立美術館の木村さんより版画についての説明を受け、ターナーや北斎の版画を鑑賞しました。どの絵も版画とは思えない緻密さで驚かされるものばかりでした。子ども達は「自分の視点で絵を見ることができた」「感受性や想像力が豊かになった」と感想を発表し、自分の視点で鑑賞できた喜びを感じていました

子どもの思いに寄り添って
～第3回「ひまわりの会」～

2月7日に第3回、保護者のためのグループカウンセリング「ひまわりの会」を開催しました。「ポランの広場」の卒業生を招いて、不登校だった当時の思いや、自立を支えた仲間の存在についての話を聴きました。「不登校という選択を自己決定した子どもを認め支えることが大切」というメッセージを聴き、参加者からは「子どもの声を聴くことが大事、自分自身も大事にしたい」と感想が出されました。

保護者がお互いに思いや経験を語り合いつながりが深まった会となりました。

3月の予定

3月1日（水）　閉級式

＊保護者のみなさんは
11：30～11：45の間に
来所してください。

3月の学習日

3月8日・21日

＊希望者のみの学習日です。